

笑顔と希望の北九州市をつくる会

笑顔と希望あふれる やさしい市政へ

変えてみませんか？ 一緒に。

北九州市長選挙

1月27日



KOUICHI NAGATA



ながた 造 53歳

日本共産党すいせん
無所属

私、ながた浩一は、みなさんの後押しを受けて、2019年1月の北九州市長選挙に挑戦することとなりました。

北九州市に住んで35年、この大好きな北九州市で「笑顔と希望あふれるやさしい市政」を実現したい。

残念ながら、北九州市の人口は、北橋市長の11年間で5万人の減少、工業出荷額や雇

用数、市民所得も減少しています。北九州市内大学の学生も8割が市外に就職。くらしの不安も深刻です。

ムダな大型公共事業に予算を使うのではなく、医療・福祉を優先し、地元の中小企業を元気にし、そこに若者が魅力を感じて働ける、そんな「やさしい市政」をめざします。



永田さんはこんな人

北九大学友会、PTA活動で活躍

北九大学生時代には学友会で勉学環境の改善や学費値上げ反対など、学生の要求実現に力をつくし、北方小学校、企救中学校ではPTA会長をつとめました。人のために積極的に動くひとです。

市民とともにさまざまな運動

日本共産党の専従職員として、高い国保料の引き下げ運動、憲法9条をまもる運動など、市民のみなさんとさまざまな取り組みを行ってきました。安保法制反対、原発なくせの運動では、垣根をこえた幅広い共同をすすめるために力をつくしました。

永田浩一のプロフィール

1965年7月 久留米市生まれ(53歳)

学歴 佐賀県立神埼高等学校卒業
北九州大学外国語学部米英学科卒業

主な経歴 北九州大学学友会委員長
日本共産党専従、門司小倉地区委員長などを
歴任
北方小、企救中でPTA会長、
学校給食を考える保護者ネットワーク世話人
北九州憲法共同センター運営委員

現在 日本共産党福岡県常任委員、青年・学生委員会
責任者

家族 妻、一女、一男

趣味 趣味／音楽鑑賞・読書・山歩き

ホームページ・SNSはこちら▶



笑顔と希望の北九州市をつくる会

北九州市小倉北区下道津 5-1-35 TEL 562-5055 FAX 583-5522

部内資料

大型開発からチェンジ! 安心のくらし・魅力ある街へ

示そう! アベ政治ノー

原発推進、消費税10%増税、9条改憲の動き、社会保障の削減など、安倍政治は私たち市民のくらしや安心を直撃します。その安倍政治に対し、北橋市政は言いなりです。

2018年9月、沖縄県知事選挙での玉城デニー新知事の誕生は、「米軍辺野古基地建設反対!」「アベ政治ノー」という沖縄県民の意思が示された選挙でもありました。

北九州市長選は、安倍政権にきびしい審判を下すとともに、その言いなりに悪政をすすめる市長を変えるチャンスです。

つくろう! ひとり一人を大切に する市政

北九州市の職員の3割、若者の約半分が非正規雇用で、不安定雇用におびえながら生活している若者も少なくありません。地元中小企業の経済も停滞しています。

いっぽう、北橋市政は新サッカースタジアムへの毎年3億4千万円の税金投入に加え、総事業費2000億円の下関北九州道路(第二関門橋)の建設をすすめようとしています。しかも、公共施設利用料は1.5倍に値上げし、土砂崩れ対策は先送りするなど、くらしや防災には冷たい態度です。

大型開発優先をやめ、「ひとり一人のくらしを大切にする市政」でこそ、地元企業も元気になり、経済も発展します。



変えてみませんか?
一緒に。



ながた た 浩一

永田こういち

ながたさんと笑顔と希望の会がかかげる

4つの改革ビジョン

- 1 憲法を活かし、くらしと安全を守り、ひとり一人を大切にする市政
- 2 中小企業・商店を応援し、地元の活力を引き出す市政
- 3 若者や女性など多様な声を活かし、希望をはぐくむ市政
- 4 高齢者の願いにこたえ、笑顔でいきいきとくらせる市政

笑顔と希望あふれる
やさしい市政へ